

スライディングドア

上吊り自閉引き戸金具

ASC

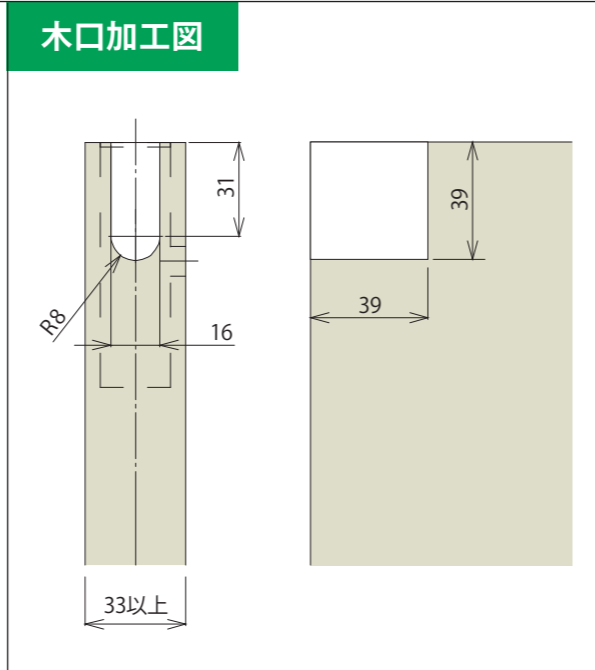
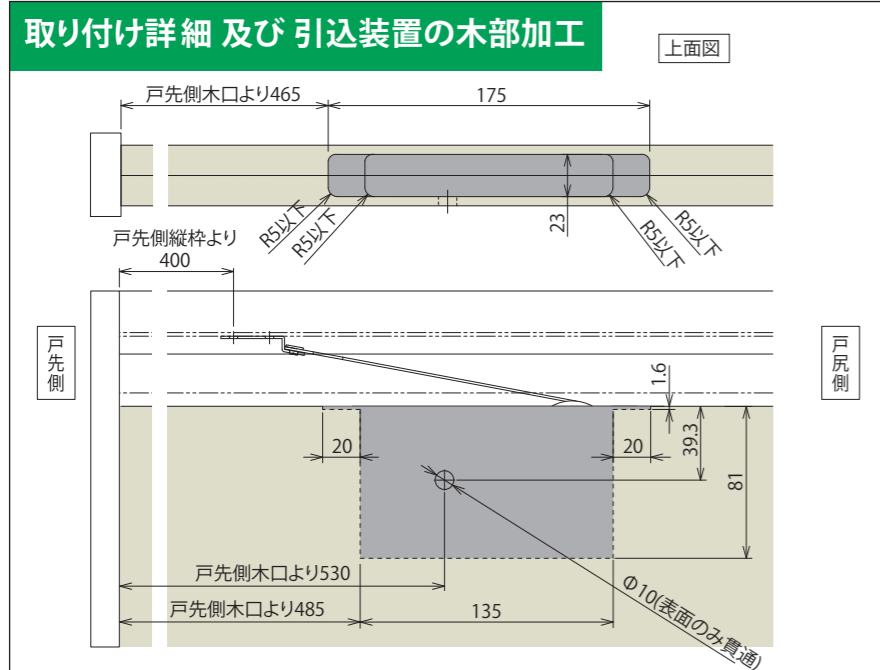
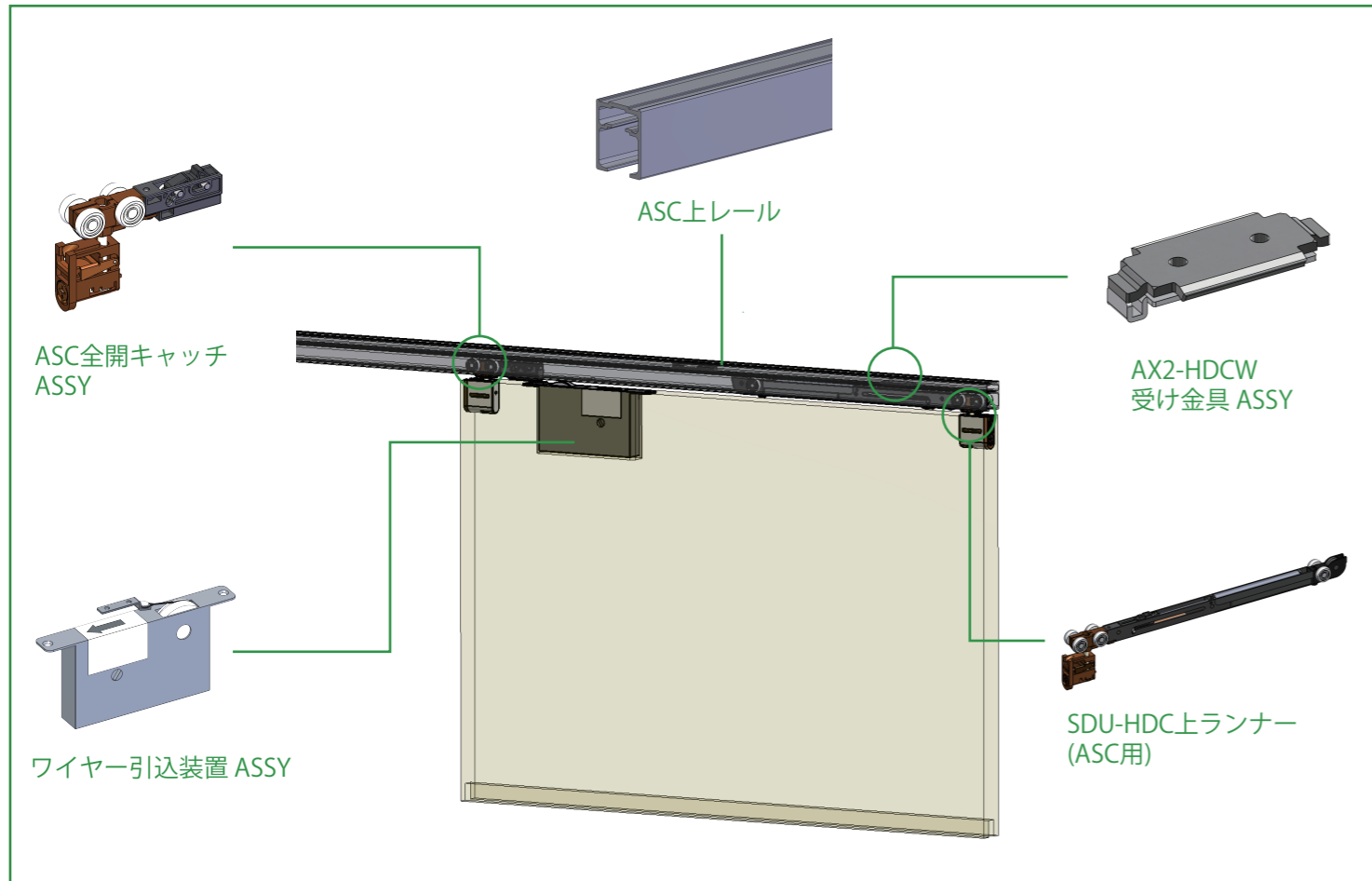
MURAKOSHI®

3+ プラス
 Silent (静か)
 Safety (安全)
 Smooth (なめらか)
 +3つのSから生まれる
 Satisfaction (満足)

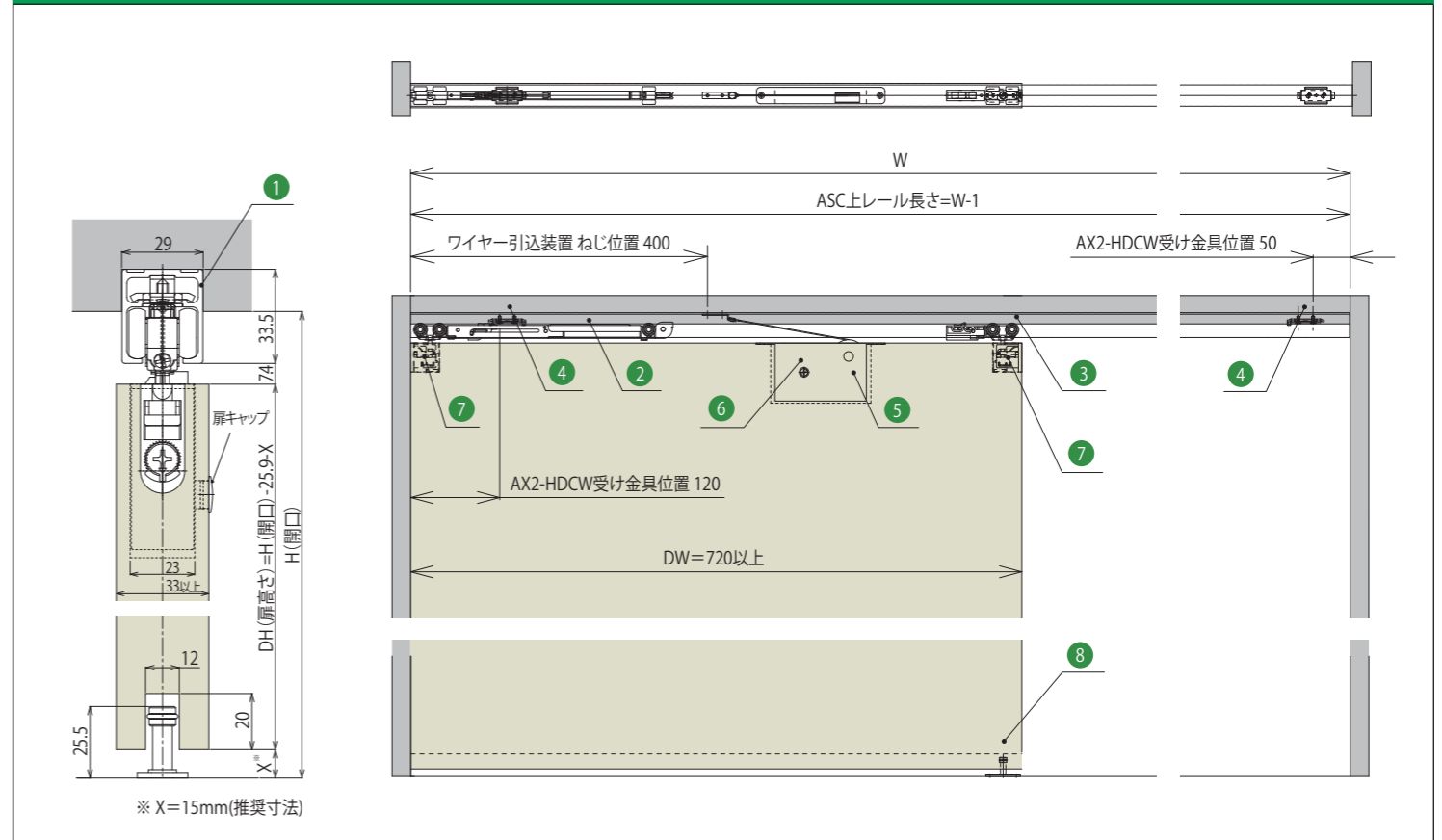
引き込み力(閉じ速度)調整付き引き戸金具。

- 閉じ始めから閉じ終わりまで扉をゆっくり閉めます。
- インセット仕様。
- ソフトクローズ機能付き、扉を勢いよく閉めた時も衝撃を緩和。
- 全開状態の保持が可能。

データ：耐荷重40kg以下／対応扉厚33mm以上／上下・前後調整可能／最小扉幅720mm／開閉ストローク1200mm以下
 用途：引き戸（建具用）



納まり図



金具仕様一覧

※片引き仕様

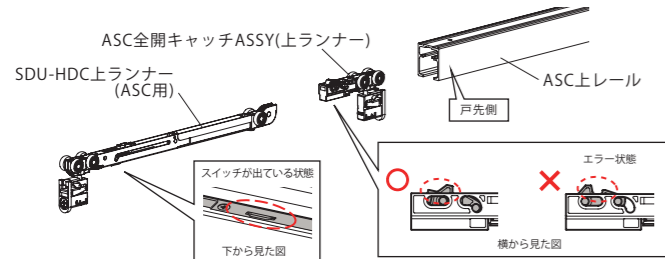
品目 / 使用金具	製品寸法図	品目 / 使用金具	製品寸法図
1 ASC上レール (L=2000) 品番: R4G20001 取付ねじ: 3.5×25ナベタッピングねじ (品番: 0994927F9)		5 ワイヤー引込装置 ASSY 品番: 5300040 取付ねじ: 4×16皿タッピングねじ (品番: 0994818F2)	
2 SDU-HDC上ランナー (ASC用) 品番: 6471B006		6 扉キャップ (カラー: 黒) 品番: 53000506	
3 ASC全開キャッチ ASSY 品番: 5300010		7 ケースカバー 品番: 6592011 取付ねじ: 4×30皿タッピングねじ (品番: 0994819F4)	
4 AX2-HDCW受け金具 ASSY (2ヶ入り袋詰め) 品番: Y90710521		8 SDU直付けガイドローラーS ※任意で選んでいただく部品です。	

2 ~ 7 の部品は右記の品番でまとめてご注文いただけます。 → Y9000081 (オートソフトクローズ 小箱セット)

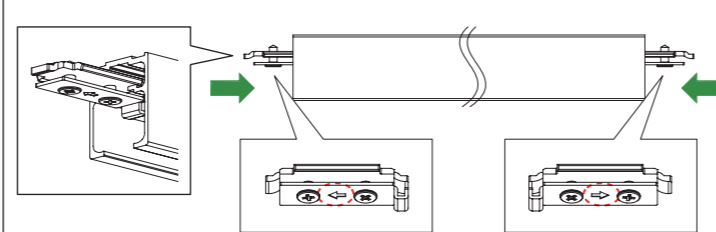
施工手順

STEP 1 上レールに金具を取り付け、上レールを固定する

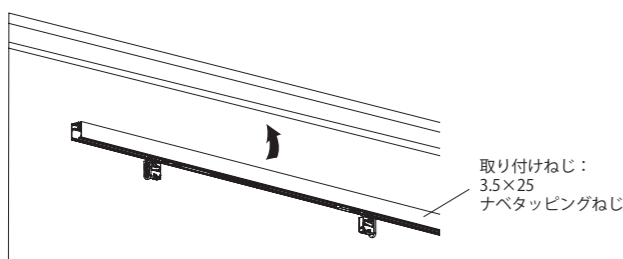
① 上ランナーがそれぞれ待機状態になっている事を確認し、上レールに挿入します。
※上ランナーを入れる向きに注意してください。
※上ランナーが下図の状態になっていることを確認してください。



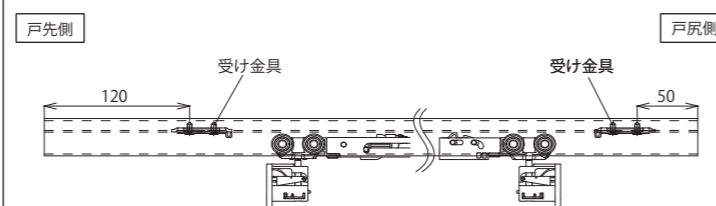
② 受け金具のねじを緩め、レールの戸先側と戸尻側の両方から通します。
※受け金具の矢印をレールの外側へ向けます。



③ 上レールを上枠に取り付けます。

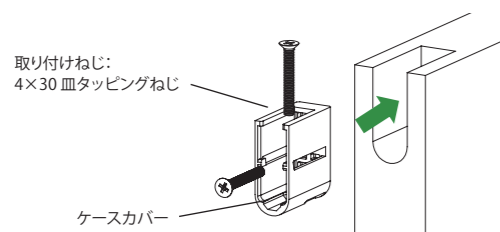


④ 受け金具の位置を合わせ、ドライバーで固定します。
※戸先側は枠側から120mm、戸尻側は縦枠から50mmの位置に固定します。

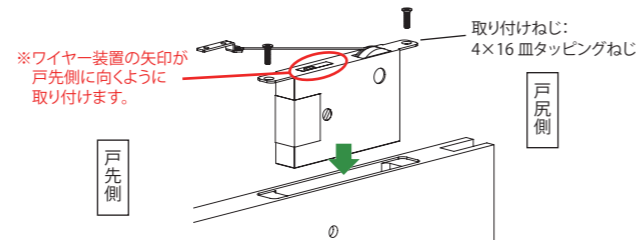


STEP 2 ケースカバー、ワイヤー引込装置を取り付ける

① 扉の上部、横木口にケースカバーを取り付けます。(左右両方)

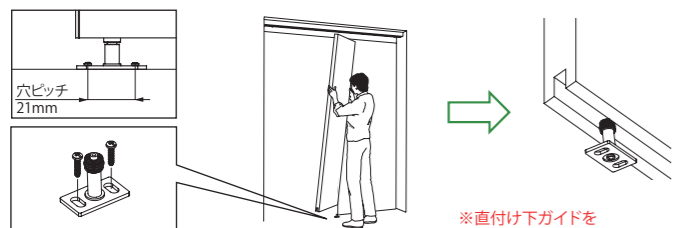


② ワイヤー引込装置を、あらかじめ彫り込み加工してある所に取り付けます。

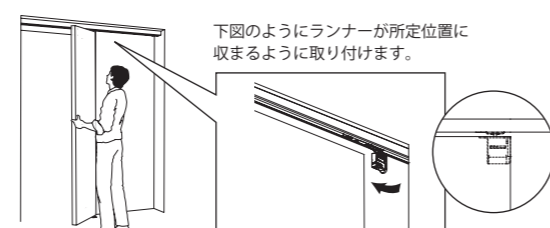


STEP 3 扉を吊り込む

① 直付け下ガイドローラーを取り付けます。
床に取り付け、吊り込む扉を直付け下ガイドに通します。

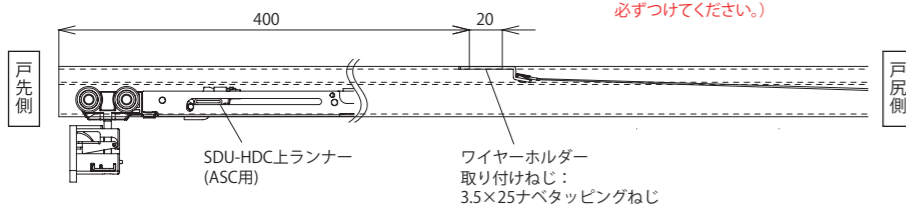


② ワイヤーホルダーがレール溝内部に入らないように注意しながら、ASC全開キャッチASSY(上ランナー)のみを扉に取り付けます。

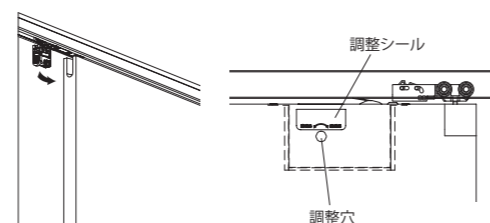


③ ワイヤーホルダーを戸先側より、下図の位置に取り付けます。
※取り付ける際、扉は戸尻側へ寄せておきます。

※この作業のみ二人で行います。
(ワイヤーホルダーを取り付ける際、扉の転倒を防ぐため扉を支える人を必ずつけてください。)



④ SDU-HDC上ランナー(ASC用)を扉に取り付けます。
最後に、調整穴に扉キャップをはめこみ、調整シールを貼り付けます。



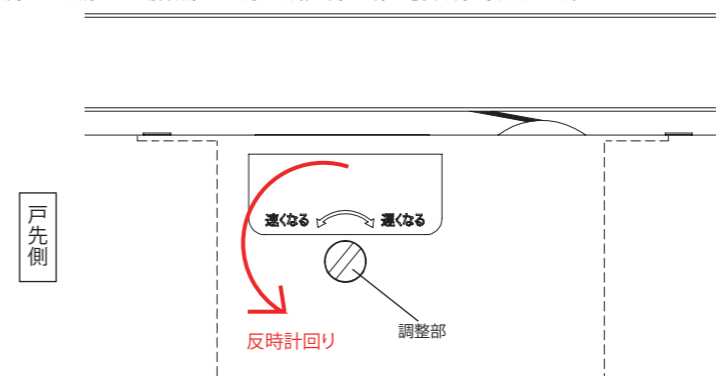
注意 ※下記条件を守ってください。破損・不具合につながる可能性があります。
■取り付け途中で、ワイヤーホルダーを手放さないようにしてください。
■指定の方向以外にワイヤーを引き出さないでください。

STEP 4 扉の閉じ速度の調整と開閉確認

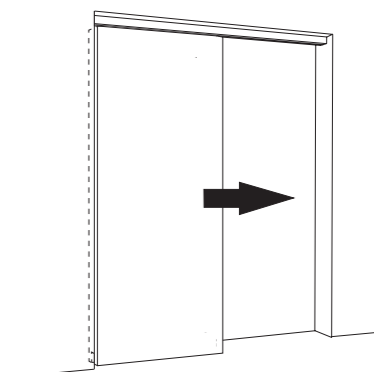
※閉じ速度が遅い場合、下記の調整を行います。※

① 調整部をマイナスドライバーで反時計回りに回します。
※調整範囲：扉が速く閉まる方向へ8回転分(12回カチッと音が鳴ると1回転分)
※扉が速く閉まるよう調整した場合、調整量に応じて、扉を開ける際に必要な力が強くなります。

初期状態が一番ゆっくり閉まる設定になっています。



② 閉じ速度の調整後、ゆっくりと扉を閉じ、正常に開閉するか確認してください。
また、ソフトクローズ機能が作動しているかも合わせて確認してください。
正常に作動しない場合は、扉をカチッというまで閉じ、再度確認してください。



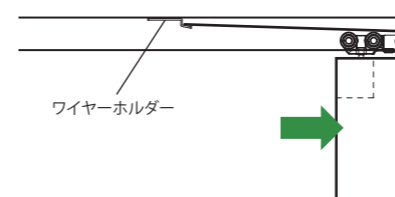
注意

- 初期状態からはゆっくりと閉まる方向(時計回り)へは調整しないでください。巻き取り装置が正常作動しなくなります。
- 初期状態から8回転以上速く閉まる方向へ回さないでください。
- 調整時にインパクト工具を使用しないでください。

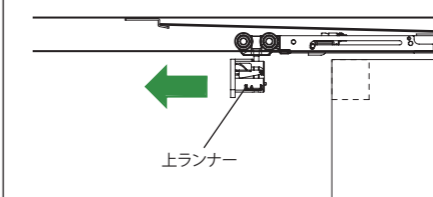
※戸尻側縦枠まで扉をゆっくりと開き、全開状態が保持されない場合は、戸尻側受け金具の位置の確認をしてください。

扉のはずし方

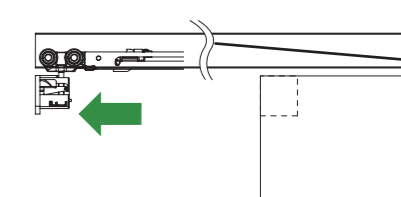
① ワイヤーホルダーが見えるまで扉を開きます。



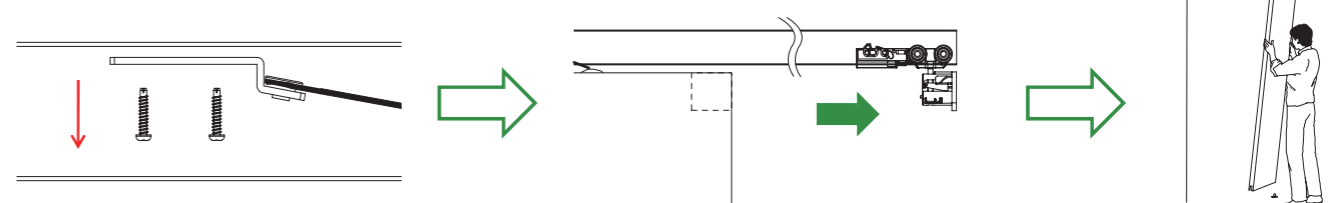
② SDU-HDC上ランナー(ASC用)を扉から外します。



③ SDU-HDC上ランナー(ASC用)を下図のようにワイヤーホルダーを越えて、戸先へ移動させます。



④ ワイヤーホルダーのビスを外し、ワイヤーホルダーを取り外します。戸尻側のASC全開キャッチASSYを取り外し、扉を取り外します。
※取り外す途中で、ワイヤーホルダーを放さないでください。



注意事項

- ねじは、指定のものを指定本数使用して、固定してください。
- 施工時・使用時に、レールの中にゴミ・くず等が入らないようにしてください。
- 施工時、上レールは傾き・ねじれ・ねじの閉めすぎによる変形が無いように取り付けてください。
- 製品に油/アルコール/洗剤の塗布はしないでください。
- 製品の分解はしないでください。
- 取り付け完了後、開閉動作が正常に行うことができるか確認してください。
- 施工時・使用時に、ほこり・ゴミ・水分・油分等の不純物がソフトクローズ機能の本体やワイヤー装置本体に入らないよう注意してください。
(侵入によりダンパー効果が失われる可能性があります)
- ソフトクローズ機能は、条件により以下のような性能上のバラつきが発生することがあります。
閉める速度/施工状態/周囲の環境/使用環境/扉重量/左右の扉の走行性の違い
- ASCではセーフティストッパーの併用は不可です。